



発行 岐阜県加茂郡 東白川村公民館
印刷所 今井印刷所

新しい農業委員さよる

無投票当選委員一五名……

選任委員は六名……

農業委員会は、昭和二十六年に農業委員会法の制定によつて、従来の農地委員会、農業調整委員会、農業改良委員会の三者がそれらの職能を総合整備するため一委員会に統合し、農業に関する行政委員会として設置せられ、農業生産力の

の発展及経営の合理化を図り、農民の地位の向上に寄与するため農民の意志と希望を反映し得るよう農民の選挙による委員と、学識経験を有する委員を以て構成され現在に致つてゐる。

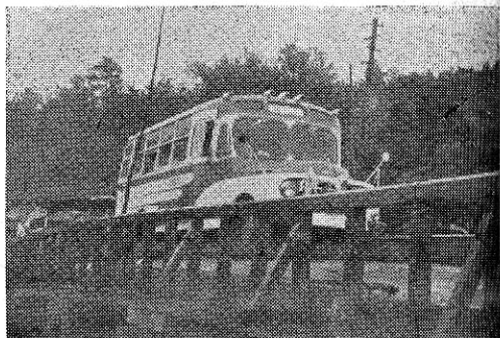
この委員会の使命とする日で終つたので、この改選である。

とこは、耕作権の保護、自作農の創設とその維持、交換分合、農地利用の斡旋や争議の防止をしたり農業農村振興計画の樹立とその実施等をはじめ農業技術の改良、農業生産の増強、経営の合理化、農民生活の改善指導等その分野は広範囲にわたり、その職責もまた極めて重大であつて昭和十九年六月委員となつた者の任期三年が去る七月十九

が全国的に行はれたが大部分が無投票に終つた。本村も選挙委員十五名の定員通り候補したので無投票となり、十六日の選挙会において候補者十五名の無投票委員長から当選証書を附与し、同時に学識経験者四名を村長が選任した。

尚新しい委員は次の通り

小池加男	今井武一	今井正平	安江福二	古田豊一	村雲宅郎	田口盛松	今井信二	大坪理雄
今井文一	安江利藏	安江文一	安江利藏	安江利藏	安江利藏	安江利藏	安江利藏	安江利藏



(写真は黒淵橋を渡るバス)

大明神バス開通 1日~2往復運転

昨年の秋以来、運動が続いた大明神方面へ者の仲々多く、将来、下付のバス運転は、地先の道路補修や、黒淵橋の架替は望視されている。

め橋梁の補修などの準備がなされ、首を長くして待つていたところ、いよいよこの七月七日黒淵橋の落成と同時に開通式が行われ、濃飛バスが一日二往復の運転を開始した。

これで地元の方々の願いがかなつたわけで、今迄一番速く、何かにつけて不便をかこつてきた大明神では生れて始めてバスを見

越道線バス発着時刻		
大明神発	越原小谷	白川口着
5, 45	6, 05	7, 10
10, 10	10, 25	11, 30
白川口発	越原小谷	大明神着
8, 35	9, 40	9, 55
18, 35	19, 40	19, 55

追加 予算 三二八万七千円 (村議会第二回臨時会開催)

本村議会第二回臨時会が去る七月十三日午前十時より役場で開催された。当日の提出議案は、総額三一八万七千余円にのぼる本年度追加更正予算をはじめ、農業委員会の選任による委員の推薦等一四件が上提されたが、それら原案通り可決し、午前一時五分閉会した。

なお追加予算の主なるものは次の通りである。

① 財産収入	100,000円	① 雑収入	8,300円
② 国庫補助金	200,500円	② 繰入金	400,000円
③ 県費	18,000円	③ 繰越金	3,700円
④ 前年度繰越金	2,500円	④ 回収金	100,000円
合計	328,000円	⑤ 貸付金	100,000円

戦後各地で授産事業(内職)の一として輸出向きの造花や、羽根張りが盛んにやられているか、本村では昨年暮五加今井あや氏が恵

家庭内職向きの授産事業

那郡村知町授産所に造花の指導を受け十数名に之を指導して好評を得ていたが最近羽根張りの指導も受けて向十数名の希望者を募り第一回の講習を七月二十四日に、第二回目を七月六日に実施村内の主婦達に家庭向きの内職として喜ばれて

ここにも税あり

私達が日常生活に使っている合所用品や食物、住まっている家屋や土地、そして何の考えもなく行っている行為で直接に税金に關係のあるものは一体何と何でしょうか。いや、これは逆に、税金に關係のないものは？……とおたづねした方が早いかも知れません。それほど税金は広い範囲に亘つて課されております。

しかし、所得税や住民税固定資産税などのように誰でも知つており誰でも関心のある税もあれば、また非常に多額の税を負担していても直接に税金と名付けて払わない為に全然知らずにいるものも数多くあります。

私達が共同の力で村を造り、国を構成していく以上税を負担することは最大の義務であり誇りでありますが、同じ負担をするにも、納得のいく、理解ある真心のこもつたものでありたいと思つておきます。

そこで今月から機会あるごとに、そつたつた割合関心のうすい税を取り上げていろ／＼な角度からお話してみたいと思つておきます。この項について多数御質問をお寄せくださるようお待ちしております。

『電気ガス税』

ガスについては本村に關係がないので省くことにしますが、私達の日常生活に欠くことのできない電気には一体どんな税金がかかつておられるでしょうか。

その前に、電気料金について、中部電力株式会社東白川出張所におたづねしてみました。もう御存じの方が多いと思いますが、昭和二十九年十月に「アンペア制」の採用等によつて電気料金の取扱いが従来の夏料金、冬料金が一年を通じ同じ料金率に変わり、メートル制の家庭では「五アンペア

ア、一〇アンペア、二〇アンペア、三〇アンペア」とそれ／＼段階別に御契約になつたことと存じます。

なぜ「アンペア制」になつたかと申しますと、電気設備は配電線や変圧器など、使用する電力が少ない場合は小さな設備でよいが一度にたくさん使う場合は大きな設備が必要になつてきます。そこで、その設備のめやすとして「アンペア制」ができたわけですね。

こうして契約のアンペアに相当した基本料金と、その月に使用した電力量料金の合計額を毎月係員の検針に基いて電気料として支払つておきます。

参考までに料金率の率を掲げますと、基本料金は、五〇銭当り(但し五アンペアで使用量一七キロワット

時までは基本料金なし)となり、電力料金使用量一キロワット時につき一円です、どんなに電気の使用が少なくても月額最低一八七円は払わなければなりません。また定額電灯の場合それは一灯毎に工場などの大口電力には別に料金

が定めてあります。さて、このようにして支払う電気料の中には、一割の電気ガス税が含まれております。例えば電気料五五〇円を支払つたとしますと

その中の五〇円は電気ガス税なのです。電気ガス税は市町村税であります。電気料金の中に含めて徴収されるので私達はあまり気が付かずにいます。

電気ガス税は毎月一括して中部電力株式会社から村に納入されます。この額は年間ざつと六十五万円で、この税額から逆に計算しますと、村中で一年間に使用する電力の料金が、なんと七百十五万円という数字になります。

電気ガス税の徴収は一〇パーセントで我が村ではもつとも安定した有力な税目となつておられます。

納税貯蓄

組合におもむ

国も県も村も、あげて納税貯蓄を奨励している今日に納税貯蓄組合の強化は、とりもたず村の、県の、国のスムーズな発展に直結するのであるが、その意味において当村でも納税貯蓄組合の強化に格段の努力を払つて来たが、今回、西洞部落が、知事から感謝状を受けたことによつて具体的

に成果が裏付けられたように思う。

ここで私達は、西洞が歩んだ納税貯蓄組合の歴史を振り返つてみたい。

西洞組で、全員納税貯蓄を行うことに話がまとまつたのは昭和二十八年七月、

当時は西洞納税貯蓄組合として独立していたが、翌二十九年八月東白川村納税貯蓄組合として統合、現在に至つておられる。設立当初は、経験もないことなので、いろいろ困難も多かつたが、指導に當つた組長の努力と組員の協力で基礎は着々固められていた。

預金の残高が、納める税金の額に足りないこともあつた。毎月の掛金が、どうかすると掛けられないこともあつた。だがこうしたことも月を経、年を経るうちに是正されて、今ではどんな税金も納期限内に全員完納になつておられる。

納税貯蓄の利点は、何よりもまず、毎月きまつた額の預金をしてあげば一時に多額の税金を払う苦勞をしなくてもよいところにある。

今年度になつてからは、西洞組へは、役場からの税金の納付書は一回も送つていない。徴税令書だけは各個人に配布するが、納付書は直接、農協の信用部へ送つたときには、すでに収入役への振替が終つておられる。また一つ手数が省けたわけだ。こうした西洞組の統一貯蓄の運営は、村中の模範として、今輝かしい光を放つておられる。

個人として納税貯蓄の成績をあげる人は他にもたくさんあるが、部落としてまとまつていないところが実に惜しい。組織的に運営するということ、いろ／＼の面に有利であり、手数が省け、ともすれば落伍しそいくになる者も引き立てていく大きな原動力になつておられる。今春から加倉尾中道の両部落が西洞と同じく、農協からの直接振替を始め、西洞の成果を追い越さん勢いを見せていることを特記し、更に各部落の納税貯蓄への一層の奮起を切望して止まない。

知事より感謝状

東白川村 西洞組 納税貯蓄組合

当村では、納税貯蓄組合の強化発展に特に力を注いで来たが、このほど、西洞組が、税金納付に功績のあつた優秀部落として武蔵知事より感謝状を受け、去る六月二十日付、金一封とともに授与された。

笑顔で納めて明るい村を

納税貯蓄の利点は、何よりもまず、毎月きまつた額の預金をしてあげば一時に多額の税金を払う苦勞をしなくてもよいところにある。

今年度になつてからは、西洞組へは、役場からの税金の納付書は一回も送つていない。徴税令書だけは各個人に配布するが、納付書は直接、農協の信用部へ送つたときには、すでに収入役への振替が終つておられる。また一つ手数が省けたわけだ。こうした西洞組の統一貯蓄の運営は、村中の模範として、今輝かしい光を放つておられる。

個人として納税貯蓄の成績をあげる人は他にもたくさんあるが、部落としてまとまつていないところが実に惜しい。組織的に運営するということ、いろ／＼の面に有利であり、手数が省け、ともすれば落伍しそいくになる者も引き立てていく大きな原動力になつておられる。今春から加倉尾中道の両部落が西洞と同じく、農協からの直接振替を始め、西洞の成果を追い越さん勢いを見せていることを特記し、更に各部落の納税貯蓄への一層の奮起を切望して止まない。

農事教室

不良天候時の

稲作管理

生育状況

五月中の早稲は莖数も確保出来、追肥も天候の決定次第施用する。草丈、莖数は平年並、風乾重は平年以下で徒長軟弱で莖数過多の傾向にある。

二化螟虫の発生

六月中旬以降に田植された稲に於ては植傷み、活着不良、その後の低温、多雨にて分ケツ遅れ肥料分解悪く、全般的に生育不良で特に追肥にて生育促進を計る事は避けるべきである。

葉稻熱病の発生予防

六月末迄のイモチ苗の発生は、二八年より多少少い程度で、七月上旬では同程度の菌が飛散している。昨年度に被害田、苗代田元肥に石灰窒素、硫酸施用田、砂質田等はセレンソ石灰を

早目に散布し予防して下さい。

今後夏型に回復すると大発生予想が立つので注意して下さい。

五加、神土、越原共に発生しているのに注意されたい。

メイ虫は昨年の三倍位に増加しているのに、昨年被害の多い水田、早植田、葦の太い品種は、五加では七月十日、越原十八、二十、二十日頃が適期ですから防除を必ず行つて下さい。

農薬はE.P.N乳剤でミスト機使用の場合は、水五升にE.P.N二〇グラム(G)を反当五升位、落水後散布する。

又イモチの発生している水田、今後発生予想の水田では水銀水和剤、メル二〇グラムを混合し、同時に行うと能率的である。

特にE.P.Nは毒性が強いので防除部長さんの指示に従い

灌排水

六月末より低温日照不足が続き、益々軟弱徒長で病虫害の発生が多くなるので水温の上昇を計る様、掛流し、深水はさけ、降雨中は浅水、一、二回位落水し、出穂前二五、三〇日頃より浅水とし落水は避ける。

穂肥

天候不順中は追肥は避け回復安定後に行う。元肥、品種、生育程度によつて異なるが、出穂前二十五日頃に硫酸で反当一、一、五貫匁、尿素で半量、磷酸、加里共に配合し施用する。今年には窒素追肥は出来る限り避け、加里を一割程度、増肥するのがよい。

中耕除草

中耕、除草は早目に切り上げこれも出穂前、三〇日頃迄に止める。

24D 除草剤の使い方

稲作りで一番嫌四Dの使用法につき二、三必要な事を掲げて見ました。草取りがあげられたものだが、最近では二四D、水中二四D等の除草剤の出現により田の草取りの労力が非常に少なくなつて来た。然しこうした除草剤を使えば田の草取りから逃れ得るから、亦雑草がよく枯れるからと云つて、滅茶に使用せずよくその薬剤の性能を知つて最も効果的に使用したいもので、前四十日散布が安全と云う

除草剤の使用時期

二四D類の除草剤は有効分ケツ期後、幼穂形成期前に散布するのが最もよい。使用量は、二四Dで反当五〇グラム、水中二四Dで五〇〇グラムを標準で晴天無風日に行い、多少は効果、薬害が多いので注意して下さい。

二四D類の使用器具は、専門器具を用い他の防除に絶対使用しない様注意して下さい。

二、薬液の作り方

二四Dソーダ塩は反当り一升びんに入れ、少量の湯を加えて溶かし後水を加えて一升の原液を作つて置き反当り四斗、六斗の水に溶かして散布する。

三、使用上の注意

一 水田の水をなるべく落として雑草を露出させておく(これは散布によつて雑草に移行した薬剤が植物の体内に移行しその植物の細胞が異常分裂をし、これによる組織異常亦是消耗のバランスが失われ

枯死するからである) 二 散布の際なるべく稲の葉にかからぬ様、地ぎわ一尺位の所まで噴口をさげ雑草一面にかゝるようにする。 三 散布後一風夜位その儘にしておき再び雑草がかわれるまで水を入れる。 四 散布日は晴天の高温の日を選ぶこと。(散布直後に雨にあつても効かないが、大体六時間経てば雨が降つても効果は変らない) 五 同じ場所に二回散布すると薬害を生ずる恐れがあるから注意すること。 六 禾本科植物には効かないからヒエ抜きは行つておく。 七 器具は使用後は必ずすすぐ水にてよく洗つて置く。

牛の美人?

最高は おたまさん ことし第一回の和牛登録検査が、去る七月五日役場前で行われた。 当日の受検牛は八頭で、全国和牛登録協会岐阜県支部西松技師が審査員数名により、牛の八頭身美人?をきめる綿密な審査の結果、越原日向松岡進氏飼育の「おたま号」の七六、四点を最高に、七頭までが、ミス準ミスならぬ登録牛に合格した。当日の受検牛は次の通り。(内飼育者) 登録牛 おたま号(松岡進) あさき号(松岡安数) いさむ子号(安江民雄) たかこ号(今井六郎) 第七しげ号(安江延) 第七しげ号(神戸一郎) 第七しげおしげ号(田口理市) マ補助牛 第四みち子号(樋口久人)

「アユ」解禁

8月2日

いよいよ、待望のアユの友釣りが八月二日に解禁になる。なほタクリ、投網等の釣りは八月十五日。

度六十日余りになるわけにその成育ぶり如何と、毎日川を眺めて、ソワソワニヤクニヤク釣天狗たちの落ちつかない今日このごろである。なほタクリ、投網等の釣りは八月十五日。

夏の健康を守ろう

赤痢や食中毒の予防

今年も又伝染病や食中毒発生時期がやってきた。夏は過労や暴飲暴食におちいり易いから充分注意をして下さい。殊に幼児や学童は疲労回復が最も必要で夜間十分な睡眠をとることは云うまでもないが、午後一定の時間を睡眠させることが望ましい。

また暴飲暴食は色々の消化器系の伝染病に感染しやすいし、それらの誘因となるのみでなく、夏は一般に消化器の機能が鈍っているから消化器の負担を増して慢性病の病因となることもあるので注意が必要である。消化し易い栄養のあるものをとるように努め、水菓子のような胃を冷すものは出される限りさけなければなりません。その他夏に一番大切なことは規則正しい生活と積極的な心身の鍛錬をはかるようつとめることが大切です。

真夏の心得——二題

(駐在所だより)

夏季防犯

夏になると、暑くて寝つかれぬまゝに、戸を開けて就寝することが多くなり、泥坊はこのスキを狙っています。これは泥坊の代表的なやり方で、これを防ぐには、次のことに気をつけましょう。

① 忍び込みの予防には戸締りが何より大切です。お休みになる前に戸締りをたしかめ、暑くても必ず

- ② 戸締りが完全にできる様工夫して、表戸は戸締りできるが、裏の方はできないと云うようなことな、全部カギのかゝるようにしなす。
- ③ 外を明るく、内暗く……室内の電燈をつけたままにしておくと、外からのぞき見され、猥ねられることが多いので、寝るとき

水難防止

は室内の電燈は、消すか暗くしておきましょう。また、外が明るいと、泥坊は外部からの発見を恐れてよりつかないのが普通ですから、外燈はなるべく灯けるようにしなす。

④ 夜間でも、軒下や家の周囲に農具や自転車などが放置されているのをよく見かけますが、必ず家の中にしてしまつて、盗難にからないようにしましなす。

よい子の検便

陽性率は二四%

村内各学校の寄生虫検査で半額負担し、診療所の薬が、去る七月八、九日の二日間、神土小学校へ集めて実施されたが、その結果によると、全体の二四・四%が陽性で、そのうち特に多いのは、蛔虫の二〇・八%で、鞭虫の五%がこれに続き、そのほか十二指腸虫、蟯虫、ナナ条虫、東洋毛線虫などの保有者が三十一名程度発見された。

なお、これらの陽性者はことしは村の国民健康保険

寄生虫検査の結果表

学 校 別	神土小	越原小	五加小	中学	計
検査人員	285	241	115	305	946
陰性(無卵者)	207	163	96	250	716
陽性(有卵者)	78	78	19	45	230
同上比率%	27.4	32.4	16.5	18.0	24.3

死亡が激増

上半期の人口動態

本村の今年の上半期(一月～六月)における出生は男二二名、女一七名、計三九名である。一方死亡におきいては男一九名、女二二名計三一名であった。



投資書は役場内「こだま係」へ
 (一)引揚者) 今回公布になりました。引揚者給付金等支給法という法律によつて支給される給付金は、在外財産を補償するといふものではなく、長期に亘る在外の御苦勞に対する見舞金であると考えてよろしいでしょう。したがつてこの給付金受給後に於て再び補償問題が取上げられることも思いません。

栄養士試験案内

昭和三十二年年度の栄養士試験が左記によつて実施されるので受験希望者は期日までに受験願書を提出されるよう案内します。

- 試験地
札幌市 仙台市 東京都
大阪市 広島市 館本市
- 試験日
昭和三十三年十月十九日 二十日
- 受験願書の提出
昭和三十三年七月二十日から同年八月十日まで
住所地の県庁衛生課宛
その他詳細については保健所又は役場に照合のこと。

若人のページ

うつろしい梅雨が久し振りに晴れるかと思われた七月七日、中学校で第一回の東白川村青年学級合同学習が行なわれ、午後の八時半まで盛沢山の日程の大部分をだまつて見せていた。だまつてということば云うことがあるのにだまつていたと云うのでなく見ている限りに於いて青年諸君の方がより勉強し学級の運営の上にも企画の面にも私如きものの口ばしを入れる余地がなかつたというのがその最大の原因であるがそれとともに小半日私の頭に向かモヤ／＼した疑問がつきまとうたことも又一つの原因でもあつた。

それはほかでもない。学級教育やこうした青年学級で人間の形成を目的として行なわれている仕事の結果として実際の社会で(この場合の中や部落、或は村の中に於いて)いかに受取られそれに血を通わせていた、けるだろうかといつた不安にも似た感情であつた。そしてそれはこうした事についてあらゆる諸団体にお願いし、連絡してつづばに束

とが私たち教育委員に課せられた大きな責務であることとはわかつていても、そうした力のあまりにもない自分も似ていて、たゞ言葉の上で発言をしてみても何の効果ももたらし得ないもの、いやむしろ幣幣にのみではなにかと思われた。

とここで私はある山の学校の子供の作文をここにのせて問題の解決のいとぐちにしてみたい。

◆東白川村青年学級◆ 合同学習によせて 教育長 田口耕作

「母は父達に、おふるの火たけたでね」といつた。米をときながら私は母さんになんで先に入らん、たまには先にいれてもらいな」といつた。そばにいた祖母が「何いつてゝとおこつた。祖母の顔みたらまつかになつていた。昔もんだなあ」と思つたがしやくだつた(中略)みんな風呂へ入りおわつた。そして火ばちを囲んで話し合つていた。私は社会科で習つた「古い考えおくれた考え」についてくわしく家の人に

「今の子供には父ちゃん達かなわんなあ」と笑いながらいつた。母は「ほんとにいいべんきようやつてんな、そんない社会科のべんきようしてくればと母ちゃんも大だすかりだ」と心からうれしそつた。祖母は「そらか、古い考えおくれた考えはくだらんもんだなあ」といつた。この時祖父はだまつてじいつと私のかほをみて「さし当つて願つて見ては」といつた。これからは子供のお世話に、古いわなくなり、古い考えなくした方が家な中いいな」といつたりする様になり、風呂も手のすいているものから入るようになった。母もよるこんでいる私の家に本場に役に立つた社会科だつた。

ここには子供の本場に育つて行くすがた教師の(地域社会を本場に自分の教育の場として社会科教育を廻り下げて行つておられる)努力が結果としていく姿を描き出している。

「新農村建設といひ、村づくりといひ、その進め方について青年、婦人が企画の始めから強力に参画して行くそのことの中に、否そのこと自体が新農村建設であり新しい村づくりである」

といつた言葉を今更乍ら思い出しその仕事のむづかしさ、又ことばの味はどの深く、又ことばの味はどの深さを考へてみたのだつた。

映写機使用規定 設定

主眼 教育活動に利用する

視聴覚による村民教育の果をあげるため、さきに講入された十六ミリ映写機はすでに各種会合や、学校、部落巡廻等に大いに利用されているが、教育委員会で、このほど映写機使用規定を次のように定め、映写機が正しい利用されることをのぞんでいる。

- 一、目的
本映写機は、村民の健全な発展を促すと共に、村内各種団体相互の連絡協調をはかり、その活動を促進し、村内の社会教育をのぞんでいる。
- 二、管理
本映写機は東白川村教育委員会が管理し、保管場所を同事務局とする。
- 三、貸与の対象
①本映写機は前項の目的を達成せんがため、これを教育的に利用しようとする学校、各種団体に対し、教育委員会が無料で貸与する。
②個人的な利用には一切貸与しない。但しどんな小人数であつても、明確な使用目的を有すると認められた場合には貸与する。
- 四、貸与の条件
①貸出しをうけたものはこれを興行、基金募集、政治活動その他営利を目的としたものには使用できない。
②貸出しをうけたもの、公開はすべて無料で行うことを原則とする。公開のために要する経費は、実費を償う程度で、教育委員会の認められた場合に限り有料でもよい。但し利益を伴つてはならない。
- 五、貸出し手続
少なくとも一週間前までに口頭、電話又は往復はがきで教育委員会に交渉し、所定の借用書に記入捺印の上申込むこと。

室の図書整理完了 村の図書貸出し再開

図書整理のため永い間御迷惑をかけていたが、六月二十日よ貸出し、閲覧を再開しておりますから、大いに御利用下さい。

整理により、小説など後世に残らないもの、社会など時代の過ぎたもの、雑誌など破損したもの等を一部除きました結果、現在計

公民館蔵書 一、〇四五冊
借用図書 三六六冊
合計 一、四一一冊

その内、文学が全体の六五%を占め、自然科学系統など皆無の状態であるが、今后、図書館標準蔵書配分比率及び本村の特殊性を考慮し、順次購入していきたい希望書があれば保までお知らせ下さい。

★近置購入図書目録★

署名 著者名
樽山節考 深沢七郎
檢察官 正木ひろし
新しい頭の使い方 坂西志保
岐阜県の歴史 吉岡勲
ことわざ新辞典 創元社
農村のサークル活動 大田
町づくり村づくり 高橋昭
農村漁村文化協会
村の生活記録運動 高橋昭
農家のための土地改良 山崎不二夫